

災害時等における指定福祉避難所の設置・運営に関する協定書

3市合同締結式

(ご報告)

「災害時における児童生徒の安心安全な避難体制を確保すること」を目的として、昨年度より学校防災アドバイザーに助言をいただきながら、各市関係機関と協議を重ね、協定書の内容を検討しました。

そして、5月25日(月)に本校を会場とし、「災害時等における指定福祉避難所の設置・運営に関する協定書」の3市合同締結式を行う運びとなりました。

東大阪市より野田 義和市長、八尾市より大松 桂右市長、大東市より逢坂 伸子市長にご来校いただきました。また、来賓として大阪府教育庁 教育振興室長 三宅 恭子様、一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 理事 湯井 恵美子様にもお越しいただきました。

本校の通学区域である東大阪市、八尾市、大東市の3市と同時に本協定を締結することで、本校に通学する全ての児童生徒が対象になります。複数の自治体からの福祉避難所への指定は、大阪で初めてであり、全国的にも珍しい事例になります。

今後も関係機関とより一層の連携を深め、「みんなで助かる」避難体制の構築に努めてまいります。

なお、本締結式に関しては、各市の公式ホームページやSNSでも紹介いただいておりますので、ご覧ください。また、当日のNHK大阪放送局の夕方と夜のニュースでも取り上げていただきました。

東大阪市

市役所 [Facebook](#)

野田 義和市長 [Instagram](#) [X](#)

八尾市

大松 桂右市長 [X](#)

大東市

市役所 [ホームページ](#)

逢坂 伸子市長 [Instagram](#) [X](#)

